第52回日本小児感染症学会総会・学術集会
共催セミナー O-3 WEBオンデマンド配信

# 小児血液培養
## ～医師の思い、技師の思い～

**演 題**

- 便培あるある
- 血培あるある
- 小児血液培養採取チェックリスト

そのとき、日馬は苛立っていた。大量の患者診察を抱え込んでいて余裕がなく、そもそもイライラしていたところに、ある検査技師から突然電話がかかってきたからである。「血液培養陽性ですって言われても、何の菌かわからなかったら意味がないんだよ！感受性がわからなければ薬も選べないじゃないか、なんでそんなことでいちいち電話かけてくるんだ･･･。」そして同時刻、山田は悲しみに暮れていた。「何の菌かわからんって言われても、陽性になったばっかりで菌名とか感受性とか分かるわけないじゃないですか･･･グラム染色の結果もお伝えしたのにもう記憶から消えてるみたいだし･･･。」業務を終え、疲れ切った二人が馴染みの居酒屋のカウンター席に座ったところ、あれ、隣に座っているのはまさか、今日怒って（怒られて）しまった山田先生（日馬先生）ではありませんか。目が合ってしまったが最後、もう会話を避けては通れなさそうな雰囲気である。さて、二人は血液培養についてお互いの思いを伝え合い、分かり合うことができるのか。みなさまとともに、考えていきたいと思います。
（この物語はフィクションです。外食については各病院のガイドラインを参照し、三密回避と感染対策を守って行ってください）

**配信期間** 2020年11月7日（土）～12月7日（月）

ご視聴には学会への事前参加登録が必要です。詳細は学会WEBページをご確認ください。

**座 長** 志馬 伸朗 先生 広島大学大学院救急集中治療医学

**演 者 1** 日馬 由貴 先生 国立国際医療研究センターAMRリファレンスセンター

**演 者 2** 山田 幸司 先生 京都府立医科大学病院臨床検査科

共催：第52回日本小児感染症学会総会・学術集会／日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

BD and the BD Logo are trademarks of Becton, Dickinson and Company or its affiliates. ©2020 BD. All rights reserved.

こどもにやさしい血液培養を
こどもの血液培養と菌血症カレッジ
考える、教ら『こけつきんか』

BD